

開催日時：平成14年5月18日（土）：10時30分～12時30分

開催場所：図書館情報大学

出席者：桑野園子、阿部純一、岩宮眞一郎、安達真由美、大浦容子、大串健吾、小川容子、小坂直敏、苅阪満里子、加藤 徹、菅 千策、中島祥好、難波精一郎、仁平義明、平賀 譲、古矢千雪、星野悦子、山田真司、吉富功修。

議案

1. 会員状況報告が加藤理事より以下のようになされ、了承された。
全会員数 315名（平成14年3月31日現在）昨年同時期に比べ11名の増加。
内訳：名誉会員1名、会友2名、顧問1名、正会員278名、学生会員33名
2. 平成13年度事業報告が加藤理事より以下のようになされ、了承された。
 - 1) 平成13年度春季研究発表会の開催
平成13年5月19～20日 場所：九州芸術工科大学 発表件数12件
(The international workshop of the Japanese society for music perception and cognition, 2001 と同時開催)
 - 2) 平成13年度秋季研究発表会の開催
平成13年10月20～21日 場所：大阪大学人間科学部 発表件数14件
 - 3) 学会誌「音楽知覚認知研究第6巻2号、第7巻1号」の発行
3. 平成13年度決算報告が加藤理事よりなされ、審議ののち了承された。
4. 平成13年度監査報告が大串理事よりなされ、了承された。
5. 平成14年度事業計画案が加藤理事より以下のように提出され、審議ののち了承された。
 - 1) 平成14年度春季研究発表会の開催
平成14年5月18～19日に図書館情報大学において開催する
 - 2) 平成14年度秋季研究発表会の開催
平成14年11月23～24日に京都(キャンパスプラザ)において開催する
 - 3) 学会誌「音楽知覚認知研究第7巻2号、8巻1号、8巻2号」の刊行
6. 平成14年度予算案が加藤理事より提出され、審議ののち了承された。
7. 日本音楽知覚認知学会研究選奨選考に関し、仁平理事より経過報告があり、桑野会長から選考委員の委嘱がなされた。
8. 日本音楽知覚認知学会論文賞選考に関し、仁平理事より経過報告があり、桑野会長から選考委員の委嘱がなされた。
9. 日本音楽知覚認知学会特別賞の推薦が、日本音楽知覚認知学会賞規定第3条（4）および細則第3条（ア）に基づいて、難波精一郎以下7名の理事により本会名誉会員である梅本堯夫氏に対してなされ、出席者全員の賛成を得た。上記の規定に従い、残りの理事の賛否確認の手続きを開始する。
10. 日本音楽知覚認知学会会則第4条（1）および名誉会員推薦に関する内規に基づいて、難波精一郎理事の本会名誉会員への推薦が桑野園子会長からなされ、出席者全員の賛同を得たため、総会の承認を求めることとなった。
11. 国際渉外担当の大串理事から、中島理事に業務の補佐を依頼したいとの申し出があり、承認された。また、副会長の岩宮理事より業務の補佐として菅野禎盛氏を幹事に推薦したいとの申し出があり、了承された。
12. 選奨等の賞状デザインと学会のロゴのデザインが検討された。最終決定は桑野会長と難波、仁平理事に一任された。デザイナーとの仲介をされた難波理事から、デザインが決定された場合には、学会誌でのデザイナー紹介などを検討して欲しいとの申し入れがなされた。

13. 学会誌の編集方針について討議されたが、継続審議となっている。また、秋季研究発表会に際して、梅本先生に特別講演をお願いする方針であるが、その講演内容の学会誌への掲載あるいは展望論文の依頼を検討することとなった。

以上